

平成22年度特許セミナー参加者募集

主催：紙パルプ技術協会・特許委員会

昨今の一部報道によると中国やアジア地域の経済回復により世界経済も長い不景気から脱しつつあるとしておりますが、広告費削減によるカタログ等の需要減やアジアからの安価な輸入紙の市場流入等により国内の紙・板紙出荷量は前年対比で大幅に減り、紙パ企業は印刷用紙等の減産を余儀なくされているのが実情です。

この厳しい外部環境下でグローバルな企業競争に打ち勝つために、各企業ともに既存技術の更なる改良や新規技術開発に日々傾注されていることと思料しますが、このような経営環境においてこそ、より強い権利取得を目的とする特許内容の質改善が重要であり、発明の本質を特許法等に照らして正確に把握すべきと考えます。

今回セミナーは、特許出願内容の質改善を目指す技術者または特許担当者全般を対象とし、「本質を考えた発明説明書の書き方（中級編）」という演題での開催を予定しております。本コースは発明説明書の書き方のテクニックを学ぶのではなく、「技術思想としての発明」、「必要最小限の構成要素」、「構成要素の一般化」といった発明の本質を、発明説明書の作成に関する演習例題を通じて、「中間処理の実務」も踏まえて解説する形式で行われます。

なお、講師は昨年度に当セミナーの講演をご担当いただいた志賀国際特許事務所の実広弁理士をお招きしております。先生は特許庁で審査を担当されたご経験がありますので、技術者の皆様が特許を出願される上で、審査官からの特許に関する評価や視点は大変参考になると思います。多数の皆様の参加を願っております。

開催日時：平成22年7月1日（木） 13：30～18：30（受付開始13：10）

場所：北とぴあ 第2研修室（東京都北区王子1-11-1） TEL 03-5390-1100

講演テーマ：『本質を考えた発明説明書の書き方（中級編）』

講師：志賀国際特許事務所 実広信哉 弁理士

参加費：個人会員、維持会員、賛助会員4,200円、その他6,300円

申込方法1：ホームページ掲載の申込書（PDF）を印刷して 記入後 **FAX 送信 03-3248-4843**

申込方法2：紙パ技協誌7月号掲載の参加申込書に記入後 **FAX 送信 03-3248-4843**

プログラム

第1部 研究者対象特許セミナー（第2研修室）

13:30-13:35 会場案内
13:35-13:40 開会挨拶
13:40-15:00 講義（前半）
15:00-15:15 休憩（15分）
15:15-16:30 講義（後半）
16:30-16:50 質疑応答（20分）
16:50 閉会

第2部 意見交換会（902会議室）

17:00 開会
17:00-18:30 意見交換会
18:30 閉会

～ 講師プロフィール ～

志賀国際特許事務所 実広信哉 弁理士

1993年3月 京都大学大学院修士課程合成化学専攻修了
1993年4月 特許庁入庁 審査第4部塑性加工(当時)配属
1997年7月 特許庁退職
1998年5月 志賀国際特許事務所入庁 現在に至る
2006年より日本知的財産協会研修 G3コース 志賀国際特許事務所担当講座 講師